Public Relations Magazine

五ッ星

五つの産地が煌めいて

2023
No.295
7

特集 第25回通常総代会

ＪＡグループ秋田
キャッチフレーズ

いいねを
いっぱい
届けたい

みんなのよい食プロジェクト
食は日本の未来。
JAグループ

あふれる緑、大地と共に輝く未来
JA秋田やまもと

営農部門情報

Public Relations Magazine

五ッ星

5つの産地が煌めいて

2023 No.295 7

ＪＡ秋田やまもと 経営理念

私たち「ＪＡ秋田やまもと」は、組合員と地域住民の目線に立ち、魅力ある農業と豊かな地域社会、環境づくりに貢献します。

1．施設機能並びに相談機能を充実し、総合事業性を発揮します。
2．安心・安全な農産物の提供と、地域農業の振興を図ります。
3．「食」と「農」の連携を軸とした地域活性化と食農教育活動を展開します。
4．地域との共生を目指し、ＪＡ運営への参画を促進します。

CONTENTS

03 ……★就任のご挨拶
04 ……★特集 第25回通常総代会
06 ……★ニュースチャンネル
08 ……★農のひと
09 ……★信用部門情報
10 ……★営農指導員だより
12 ……★ＪＡの活動紹介 ちびっこシェフ募集のお知らせ
13 ……★クロスワードパズル みんなの声
14 ……★インフォメーション
16 ……★おかあさん！星五つです！

今月の表紙

八峰地区
芳平　裕太さん、磨委さんの長男
芳平　幸優（ゆきひろ）くん（４歳）

７月号の表紙を飾ってくれたのは、八峰地区の幸優くん。パパの会社で作っているお米やしいたけ、大根、枝豆が大好き！今は速く走れるようにかけっこの特訓中で、泣いているお友だちに声をかけて寄り添ってあげる“男の仕事”もがんばっています！ご両親は「元気に、名前のように自分が幸せと思える人生を、そして、人に優しく自分に優しく成長してほしい」と話していました。パパと一緒に乗ったかっこいいトラクター、乗り心地はどうだった？？

ＪＡ秋田やまもと 営農部 LINE 公式アカウント

友だち募集中！

お役に立つ最新情報を随時発信

病害虫の発生状況と対策をお知らせ

天候に合わせた注意喚起で被害軽減

友だち追加で皆様をサポート！ＪＡがもっと身近に！

登録方法

1 ＬＩＮＥアプリの「友だち追加」
▼
「ＱＲコード」を選択し、ＱＲコードを読み取り登録

ＱＲコード

2 ＬＩＮＥアプリの「友だち追加」
▼
「検索」を選択し、ＩＤを入力して登録

ＩＤ
@ja-akitayamamoto

「更なる健全経営を目指して」

秋田やまもと農業協同組合
代表理事組合長
竹　内　孝　一

この度、第25回通常総代会に於いて役員選任の承認をいただき、終了後の理事会では、代表理事組合長の要職を拝命することになりました。身に余る光栄であるとともに、この重責を痛感しております。課題は山積しておりますが、組合員のご理解とご支援を得ながら、職責を全うしていく所存でありますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが5類相当になったことで行動制限がなくなり、停滞していた経済面も活性化されると言われていますが、農業への効果が現れるには時間がかかると思われます。更にロシアのウクライナ侵攻による肥料価格や燃料の高騰により、生産コストが多くなっている現状を踏まえると、農業を取り巻く環境は依然厳しいものになっております。

このような中、農協経営については、先の臨時総代会で決議された令和5年度の「経営の方針及びローリング計画」に沿って、経営の健全化を図ってまいりますが、特に意識しなければならない項目として、経営面では「早期警戒制度と自己改革」について、農政対策では「新たな基本法見直し」と「みどりの食料システム戦略」について、地域においては、「労働力不足による生産基盤の弱体化」への対応があります。これらを注視し、必要なことがあれば組合員の皆様からご理解を得ながら対応してまいりたいと思っております。

早期警戒制度では、持続可能な収益性と将来にわたる健全性が求められており、他の事業の利益で赤字を常態的に補填している事業については、縮減を求められています。改善が必要となれば取り組むべき内容を明確にしながら、自己改革工程表の見直しや、農協が置かれている事業環境を整理し、自己改革の継続及び強化を図ります。

それから、政府は、令和6年度に農業基本法の見直しを行う予定であり論議が始まっております。農協としては、資材高騰で生産コストが増していることから、再生産に配慮した価格形成の実現や、水田活用の直接支払交付金の充実を求めていきます。

また、基本法見直しの指針となる「新たな展開方向」には、環境負荷の軽減を図りながら、持続可能な食料システムを目指すことが掲げられており、みどりの食料システム戦略を意識したものであります。この戦略には、スマート農業に代表されるような、生産現場での技術革新が求められています。2050年までに目指す姿と取組み方向が示されており、スマート農業等の技術革新に関連した学習機会があれば、積極的に参加するとともに、情報の収集に努めてまいります。

そして、労働力不足の一助となるよう開設した無料職業紹介所については、この施設を利用することで労働契約の内容が明確になり、安心して働けることを再度アピールする他、職員については、農業について副業を認めるか検討してまいります。

最後に、農協の経営者は組合員であります。私たち役員は組合員から委任を受けて経営に当っていることから、組合員の思いを実現することが役割だと考えています。そして、組合員の意見は勿論でありますが、地域の皆様に信頼され必要とされる農協を目指して、役職員一丸となって事業に取り組んでまいりますので、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

ＪＡ秋田やまもと 第25回 通常総代会

当ＪＡは６月28日、三種町の琴丘総合体育館で第25回通常総代会を開催しました。総代数４９９名のうち４３０名（書面含む）が出席し、令和４年度事業報告及び剰余金処分案、定款の一部変更など５議案が審議され、全て原案通り承認されました。

冒頭のあいさつで檜森組合長は「ＪＡの自己改革について、業務の改善や見直しを図り、財務基盤の確立に努めます。また、管内の人口減少や少子高齢化、正組合員の減少などにより、今後もＪＡ事業の縮小が避けられない状況にあります。組合員との連携を第一に考え、直接販売の強化や市場への対応によって販売価格に転嫁し、農業者の所得増大のため役職員一丸となって取り組んでまいります」などと述べました。

事業報告は、事業総利益12億６４２４万円、事業利益１億１０１４万円、経常利益１億７３６２万円、当期剰余金６８００万円、当期末処分剰余金１億４７６８万円となりました。

販売事業では、令和４年産米の集荷実績について、度重なる天候不順で大幅な収量減・品質低下となり、計画対比96・４％の27万２１８６俵、１等米比率は76・４％と過去５年間平均の93・５％を大きく下回りました。概算金は、コロナ禍による需要減

●第25回通常総代会出席者とりまとめ

	合　計	八森地区	峰浜地区	八竜地区	山本地区	琴丘地区
総代数	499	38	101	108	156	96
	総　数	総　数	総　数	総　数	総　数	総　数
本人出席	253	17	34	55	72	75
代理出席	0	0	0	0	0	0
議決権行使者	177	14	49	37	58	19
出席合計	430	31	83	92	130	94
出席率	86.2	81.6	82.2	85.2	83.3	97.9

退から消費に改善が見られたことや作況による秋田県産米の品薄感から、主力の「あきたこまち」で1万1300円（1等）と3年ぶりの引き上げで、昨年より600円値上げとなりました。

大豆は8月の大雨による冠水や湿害などで収量減となり、計画対比73・5％の1万2143俵と、計画を大きく下回る集荷となりました。野菜は、天候不順の影響により全般的に減収。ネギは園芸畜産振興積立金を活用した面積拡大を図りましたが、病害虫の大発生による収量減や品質低下などで2億863万円、ミニトマトは高温多湿や日照不足での収量減が影響して9723万円、キャベツは1898万円、枝豆は1026万円でいずれも計画に及びませんでした。一方で、メロンは全国的な生産量減少で高単価が維持されて3804万円、みょうがは2345万円、そら豆は675万円と計画を上回る結果となりました。

▲議長を務めた本庄毅さん（八森地区）

▲出席した総代の皆さん

買取品のじゅんさいは、生産者の高齢化や摘み手不足、沼の老朽化や虫害被害が長引いたことで、集荷計画40・0tに対して21・4tで、前年をさらに下回りました。また、国産の希少性を販売先に訴え、販売単価の値上げ要請を実施したことも報告されました。菌床しいたけは生産者の規模縮小などによる菌床取扱数の減少や販売単価の低迷が長引き、6億9475万円となりました。花卉については高単価を維持し1886万円、畜産物は計画を上回る4億7247万円となりました。農畜産物全体では、気象変動に対応する栽培管理の難化や労働力不足などが影響し、計画対比89・6％の16億7307万円の取扱高となりました。

今回の総代会では、役員の任期満了に伴う役員選任についても審議が行われ、理事14名、監事4名が承認されました。総代会後の理事会で、竹内孝一組合長の就任が決定し、新体制でのスタートを切りました。

●新役員一覧

職種	氏名	地区（区分）	職種	氏名	地区（区分）
代表理事組合長	竹内孝一	琴丘	第7理事	金子誠孝	八竜
代表理事常務	田森浩之	八竜（学経）	第8理事	国塚厚子	琴丘（女性）
代表理事常務	大鐘和弘	能代市（学経）	第9理事	佐々木亨	八竜
第1理事	榮田全稔	峰浜	第10理事	三浦英樹	山本
第2理事	亀田琢哉	八森	第11理事	工藤司	琴丘
第3理事	小沢重博	峰浜	代表監事	佐々木敬	峰浜
第4理事	近藤幸生	山本	常勤監事	平澤卓也	山本（学経）
第5理事	杉沢千春	八竜（女性）	監事	岩谷正一	八竜
第6理事	佐藤嘉秀	八竜（青年部）	員外監事	國柄進一	琴丘（員外）

News 1

管内小中学校でじゅんさいの摘み採り体験

5月26日～

当ＪＡでは食農教育活動の一環として、管内の小中学校を対象に、阿部農園さんで三種町が誇るじゅんさいの摘み採り体験を行いました。今年は6月末までに１７０名以上の児童・生徒たちが参加。農園の笹村加代子さんから小舟の漕ぎ方やじゅんさいの摘み採り方を教わって、２人１組で摘み採りを開始しました。初めての挑戦となった児童も多く、うまく小舟を操れず後ろ向きに進んでしまったり、じゅんさいが指からすり抜けたりと大苦戦。それでもコツを掴んでくると夢中になって摘み採り、じゅんさいを手にして嬉しそうな笑顔が溢れていました。今回の体験は、地元の特産品や農業に触れる貴重な時間となったようです。

▲「こんなに採れた！」「また摘み採りしてみたい！」と目を輝かせていました

News 2

メロンのシーズン到来！

6月9日～

管内の八竜地区では、水はけが良い砂地を活かした特産メロンの収穫が始まりました。ハウス栽培のメロンは、9日からサンキュー、サンデーレッド、タカミと続き、21日から露地栽培のサンキュー、カナリアン、そして7月中旬からは最も多く栽培されるタカミが収穫の最盛期を迎えます。部会員が早朝から収穫したメロンは、綺麗に磨かれ、規格に分けて箱詰めされた後、午後から野菜集出荷施設に運び込まれています。メロン部会の清水伝造さんも、無事に迎えられた収穫期に安堵しながら、ハウスでサンデーレッドの収穫作業に励んでいました。管内のメロンは県内をはじめ、東海や近畿市場に出荷されます。

▲美味しいメロンの季節です

News 3

管内子ども園で野菜の苗植え

6月6・8日

当JAでは6日に峰浜ポンポコ子ども園、8日に八森子ども園で5歳児を対象に、野菜の苗植えを実施しました。元気いっぱいの園児たちはピーマン・なす・ミニトマト・きゅうりなどの夏野菜を中心に苗植えに挑戦。JA担当職員に「苗の根元をチョキの手で優しく挟んでね」と教わって苗をポットから取り出し、プランターや畑に1本1本丁寧に植え付けていきました。苗を植えた後は大きくて美味しい野菜が育つようたっぷりと水やり。園児たちは今から収穫できるときを心待ちにしている様子でした。

▲みんなでがんばって植えました

News 4

JA農業機械大展示会

6月14・15・16日

第34回秋田県JA農業機械大展示会が秋田市の秋田県立スケート場で開催されました。『新たな秋田の農業へAiの技術を』をテーマに、メーカー各社の最新農業機械が勢揃い。会場には田植え機やコンバインなど数多くの機械が展示され、来場者がメーカー担当者の説明を熱心に聞く姿が見られました。また、枝豆やネギなどの園芸作物専用の機械が集結したコーナーや、屋外での実演コーナーが設置され、来場者の関心を集めました。期間中は管内から200名以上の組合員が来場し、大いに賑わいました。

▲最新の農業機械が目白押しです

三種町山本地区
石井　高正さん（42）

自分のペースを大切に これからもじゅんさいを守りたい

―農業という仕事

じゅんさいの収穫に汗を流す石井高正さんは、就農して10年が経ちます。じゅんさいの他に、水稲、そば、大豆を栽培し、毎日の作業に取り組んでいます。家族の姿を見て覚えたという農業は、天候や状況に合わせてその日の作業内容を考え、自分のペースでじっくりと進めることができ、石井さんにはうってつけの仕事だそうです。

―じゅんさいに対して

幼い頃から小舟に乗せてもらったり、収穫をして楽しんだりと、親しみのあったじゅんさい。「いつかは自分も農家になって、この収穫が仕事になるのだろうな」という思いが子どもながらに当時からあったそうです。同じ姿勢のままひとつひとつ手作業で収穫するため、かなりの体力を使いますが、今でも楽しい時間で収量が増えると嬉しさを感じるといいます。圃場の管理にも余念がなく、生育に関わる重要な水管理は、暑さや降水量に左右されながらも、適切な水量を保とうと意識している石井さん。害虫防除のために必要な薬剤散布は、収量にも直結するため、より効果が現れるよう適期の作業を心掛けているそうです。

―これからも続くように

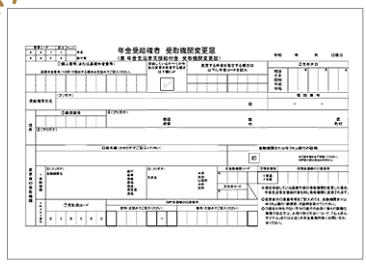
三種町自慢のじゅんさいですが、生産者の高齢化や摘み手の減少など多くの問題を抱えていることも事実で、石井さんもその現実を感じています。しかし、そんな石井さん、じゅんさい部会の中では最年少で、高齢化にしっかりと歯止めをかけています。じゅんさいの人気の高さに「全国にじゅんさいを待っている人たちがいる。食べた人が美味しいと笑顔になってくれれば」と顔をほころばせる石井さん。じゅんさいの生産がこれからも続くよう、生産者としての誇りと消費者の思いを胸に、今日も収穫に向かっています。

年金のお受取りは身近なＪＡが便利です

年金のお手続きはＪＡへ

年金をお受取りになるときは、お手続きが必要です。複雑なお手続きをＪＡでお手伝いさせていただきますので、ぜひ年金受取口座にご指定ください。「年金請求書」（みどりの封筒）が届いたら、まずはＪＡにご連絡ください。

年金口座の切替えは楽々♪



すでに他の金融機関で年金をお受取りになっている方も、ＪＡの口座へ変更できます。お手続きはハガキ１枚で楽々！年金証書・貯金通帳・印鑑などをご準備のうえ、窓口へお越しください。ハガキに必要事項を記入し、お近くの年金事務所へ郵送することで変更できます。

※厚生年金基金から振り込まれる年金等は別途お手続きが必要です。詳しくはお問い合わせください。

～合併25周年でキャンペーン実施中～

年金口座をＪＡへ切替えしていただいた方全員に、記念品をプレゼント！

今がチャンス！

キャンペーン期間は８月31日（木）まで

年金友の会へ加入できます

年金友の会はグラウンドゴルフなどのスポーツ大会や、お楽しみ旅行などイベント盛りだくさんです。今年度からは例年通りの行事を開催予定！きっと、多くの仲間と楽しいひとときを過ごせますよ！

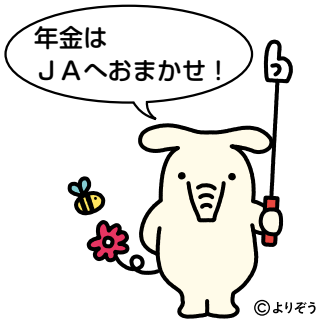
今年度のお楽しみ旅行は…
「康楽館とホテル鹿角 日帰りの旅」
10月下旬予定
（変更となる場合があります）

＊各地区で４年ぶりに総会を開催しました！

６月～７月に開催した総会では、４年度事業報告や５年度事業計画案など全議案が承認されました。総会後の懇親会では、久しぶりの懇親の場に会員同士の会話が弾み、歌謡ショーや手品ショー、カラオケ大会や抽選会で大盛り上がり。拍手と笑い声が絶えない時間となりました。

▲懇親会スタート！

▲歌謡ショーが会場を盛り上げます



●お問合せ先　金 融 課　TEL.0185-87-4602　八峰支店　TEL.0185-76-3151

稲作技術情報

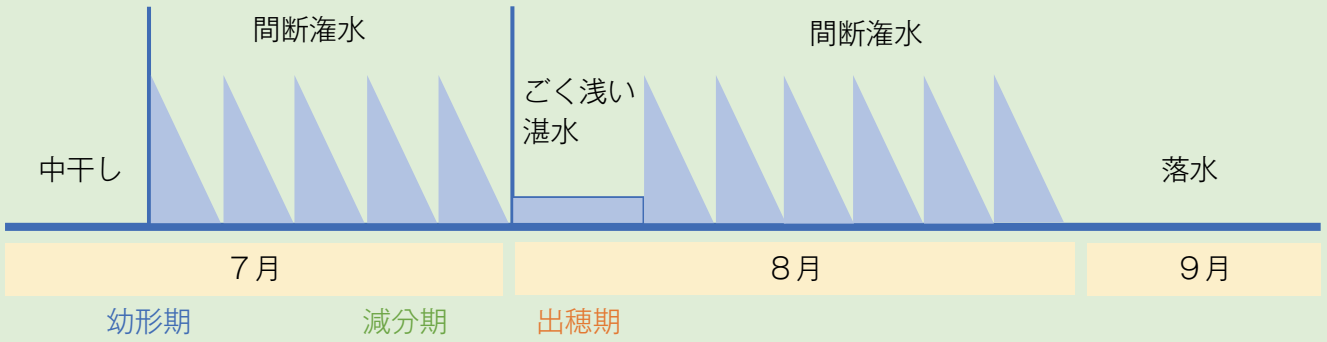
出穂前後は圃場の水を切らさないようにしてください！

近年、温暖化により出穂直後に異常高温と遭遇するリスクが高くなっています。出穂直後の異常高温は、白未熟粒や胴割粒を発生させる原因にもなりますので、それらを抑制するための水管理を徹底してください。

高温障害による品質低下を抑制する水管理

管内でも中干しに入っている圃場が多く見られますが、過度に干すことは避け、中干し終了後は速やかに間断潅水を行ってください。また、出穂期直後は稲体が最も水を必要とする時期ですので、土の中の水分を切らさないよう、飽水管理（ひたひた程度の水を維持）を行ってください。

飽水管理のイメージ



飽水管理とは…
自然減水で田面の水がなくなり、足跡や溝に水がたまっている箇所が散見されるようになれば、入水を行う水管理

田面の高い部分がしっかり
隠れる程度の水管理

減水

入水

自然減水後、足跡や溝に水が
残っているうちに再び入水する

掛け捨て潅水はやめましょう!!
入水したまま掛け捨て潅水を行っていると、水の供給を巡って近隣農家とトラブルになるケースが毎年報告されています。注意しましょう。

〈飽水管理のベストな状態〉

▲乾かし過ぎた状態

注意

台風やフェーン現象により強風が予想される場合は、ごく浅い水位だと水不足に陥る可能性もありますので、しっかりと水深を保つようにしてください。

今年も「いもち病」に注意!!

葉いもちの全般発生開始期は早く発生量はやや多いと予想されます。（６／27秋田県病害虫防除所情報）

今後曇天や低温が続けば**葉いもちの発病や伝染**が危惧されますので注意しましょう。

山間部や風の通りが悪い圃場は、特に注意深く観察するようにしてください。

葉いもちの発生が確認されたら、出穂15日～７日前にコラトップ粒剤、穂揃期にラブサイド剤かブラシン剤を散布してください。

薬　剤　名	10ａ当たり使用量	使用時期	使用回数
コラトップ１キロ粒剤12	１kg	出穂15日～７日前	２回以内
ラブサイドフロアブル	1,000～1,500倍	収穫７日前まで	３回以内
ラブサイド粉剤ＤＬ	３～４kg		
ブラシンフロアブル	1,000倍	収穫21日前まで	２回以内
ブラシン粉剤ＤＬ	３～４kg		

※ラブサイド剤（フサライド）を含む農薬の総使用回数は「３回以内」です！薬剤の成分によって総使用回数の上限が決まっているため、成分毎の使用回数を越えないように注意してください。

～豊かな地域社会へ～ 地域貢献活動

ＪＡ秋田やまもとでは、地域に根差した組織として、地域や組合員とのつながりを大切にしながら、本店と八峰支店を中心にさまざまな地域貢献活動に取り組みます！

◆環境美化
店舗前の花壇整備

本店では６月上旬に女性部琴丘支部と職員合同で、花壇整備を行いました。マリーゴールドやサルビア、百日草の花を植え、国道７号線沿いに彩りを添えています。

また、八峰支店では入口前に鉢植えを設置しました。来店される皆様を色とりどりの綺麗な花でお出迎えします。

ちびっこシェフ募集のお知らせ

ちゃぐりん夏休み おうちで親子チャレンジ

ちびっこシェフを探せ！

8/31は野菜の日

豊富な夏野菜を使って親子で調理！「調理風景写真」と「料理写真」を投稿してください！

応募期間 令和5年7月24日(月)～8月23日(水)

【目　　的】 **親子でふれあいながら、地元の野菜や果物を使って調理することで、「食」の大切さを学びます。**

【募集人数】 50組限定（定員に達した時点で締め切りとさせていただきます）

【応募方法】 ＪＡ秋田やまもとホームページへアクセスし、
「女性部活動紹介」→「食農教育活動」ページ内の応募フォームから応募してください。
https://ja-a-yamamoto.jp/pages/135/

【賞　　品】 ・参加賞　家の光雑誌「ちゃぐりん８月号」１冊、図書カード（1000円分）
※参加賞は、順次発送いたします。
・最優秀賞など多数選出　美味しい秋の味覚をお届け予定です。

【その他】
・お一人様一作品でお願いいたします。参加費は無料です。
・おじいさんおばあさんとのご応募も大歓迎です！
・ご住所・お名前等は今後のくらしの活動のご案内に使用させていただきます。
・お写真やレシピは広報誌やＨＰ上などで公開させていただきますのでご了承ください。

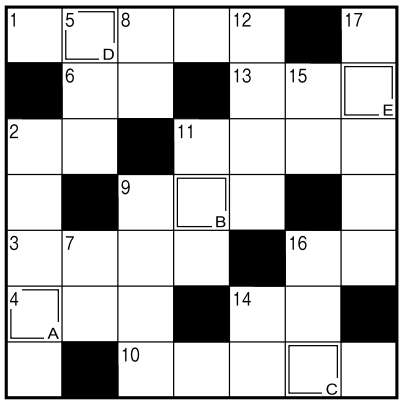
SDGsへの取り組みのきっかけに…

●お問合せ先　企画審査課　TEL.0185-87-4600

クロスワードパズル

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

答 □A □B □C □D □E



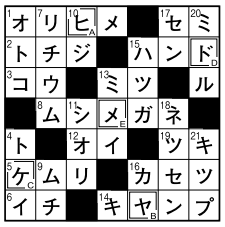
タテのカギ

2　パラシュートともいいます
5　法やルールなどに背くこと
7　イタリアの１つ前の通貨単位
8　「あかつき」や「白鳳」などの品種があります
9　日暮れ頃にザーッと降ります
11　読売ジャイアンツの本拠地は東京――です
12　植物に水やりをするときに使う道具
14　陰（いん）の反対語
15　毎度、バカバカしいお笑いを――
16　紙幣や貨幣を入れます
17　カレンダーに「ＦＲＩ」と書かれていることも

ヨコのカギ

1　京都の五山送り火で、最もよく知られた形の送り火
2　エビネもカトレアもこの花の仲間
3　肥料の３要素の１つ。元素記号はＫ
4　どのドレッシングで食べようかな
6　骨切りをする細長い魚
9　イタリアの現在の通貨単位
10　山の頂上と麓の間
11　一緒に暮らしています
13　突破して決勝に進みます
14　夕空に輝く――の明星
16　歌謡曲で一番盛り上がる部分のこと

●６月号の答え
ヒヤケドメ



●当選者
たくさんの方からご応募いただいた結果、下記の皆さんが当選されました。
おめでとうございます。

八竜地区　袴田　富子さん
山本地区　加賀谷笙子さん
琴丘地区　児玉　早苗さん

締切日＆プレゼント
応募締切は７月末日です。
抽選で3名の方に農協全国商品券（２千円分）をプレゼントします。

63　〒018-2104
山本郡三種町鹿渡字町後270
ＪＡ秋田やまもと
広報クイズ係行

①こたえ
②JAまたは本誌へご意見ご要望、メッセージなど
住所・氏名・年齢
職業・電話番号

〈ハガキの記入例〉

みんなの声

さつまいものサラダを作ってみました。キウイを入れたらさっぱりしてとても美味しかったです。これからも簡単で手軽なレシピをよろしくお願いします。
山本地区　Ｋ・Ｔさん

６月22日に本店に行ったらご来店感謝デーで、エコバックをプレゼントしていただきました。よりぞうが可愛らしいのでぜひ使おうと思います。
琴丘地区　Ｎ・Ｉさん

６月号の表紙のお子さん、仲が良さそうな姉妹でほほ笑ましいです。これからも楽しみにしています。
山本地区　Ｋ・Ｓさん

特集の田植え体験、子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。
八竜地区　Ｋ・Ｎさん

農業に魅せられた若手農家さん、未来を担ってますね！応援したい気持ちでいっぱいです。
八森地区　Ｍ・Ｓさん

食農体験教室で子どもたちが学んだことを忘れないでほしいですね。
地区外　Ｔ・Ｔさん

たくさんのお声をいただき、ありがとうございます。
今月もお待ちしております！

information #1

令和５年 お盆期間中営業時間のお知らせ

部署名		８月11日	８月12日	８月13日	８月14日	８月15日	８月16日
		金	土	日	月	火	水
本店・八峰支店		休業	休業	休業	通常通り	通常通り	通常通り
各地区ATM		9:00-19:00	9:00-19:00	9:00-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
八竜プラザ		休業	休業	休業	休業	休業	8:00-17:00
総合営農生活センター（堆肥センター）		休業	休業	休業	休業	休業	8:00-17:00
生産資材センター		8:00-17:00	8:00-17:00	8:00-12:00	8:00-12:00	8:00-12:00	8:00-18:00
		配送無し	配送有り	配送無し	配送有り	配送無し	配送有り
北部営農センター		8:00-12:00	8:00-17:00	休業	8:00-12:00	8:00-12:00	8:00-18:00
		配送無し	配送有り		配送有り	配送無し	配送有り
福祉事業所		休業	休業	休業	休業	休業	8:00-17:00
農機課	農機センター	休業	休業	休業	休業	休業	8:00-17:00
	北部農機センター	休業	休業	休業	休業	休業	8:00-17:00
燃料課	八森給油所	9:00-18:00	9:00-18:00	8:00-17:00	8:00-17:00	8:00-17:00	9:00-18:00
		配送有り	配送有り	配送無し	配送無し	配送無し	配送有り
	峰浜給油所	8:00-17:00	7:00-18:00	休業	8:00-12:00	8:00-12:00	7:00-18:00
		配送有り	配送有り		配送無し	配送無し	配送有り
	八竜セルフＳＳ	7:00-20:00	7:00-20:00	8:00-17:00	8:00-17:00	8:00-17:00	7:00-20:00
		配送有り	配送有り	配送無し	配送無し	配送無し	配送有り
	山本セルフＳＳ	7:00-20:00	7:00-20:00	休業	8:00-17:00	8:00-17:00	7:00-20:00
		配送有り	配送有り		配送無し	配送無し	配送有り
	琴丘セルフＳＳ	7:00-20:00	7:00-20:00	休業	8:00-17:00	8:00-17:00	7:00-20:00
		配送有り	配送有り		配送無し	配送無し	配送有り

※休業日に事故が起きた場合は ➡ TEL.0120-258931（ジコハクミアイ）　※休業日に車が故障した場合は ➡ TEL.0120-063931（レッカーロードサービスクミアイ）

information #2

クオーレからのお知らせ

建設工事に伴うご協力のお願い【10月末日完工予定】

三種エリア新施設建設に伴い、クオーレみたね「ファミリアＵ」駐車場の一部がご利用できなくなっております。ファミリアＵ・相談センターみたねにお越しの際は、虹のホール「クオーレみたね」駐車場をご利用ください。また、建設工事において安全最優先に進めてまいりますが、工事車輌運行及び騒音には特段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

三種町鵜川字北本田　虹のホール「クオーレみたね」/クオーレみたね「ファミリアＵ」

カタチではない価値　(株)JA山本葬祭センター　虹のホールクオーレ　TEL.0185-54-3004

●概況（５月末現在）

	令和５年	令和４年
正組合員	3,812人	3,921人
准組合員	3,429人	3,421人
貯　　金	412億9,142万	412億4,177万
貸 出 金	68億9,698万	68億2,844万
出 資 金	23億3,387万	23億8,350万

●第３回理事会（６月８日開催）
議案第１号　定款の一部変更について
議案第２号　信用事業規程の一部変更について
議案第３号　大口貸付について
議案第４号　令和４年度決算について
議案第５号　剰余金処分案について
議案第６号　通常総代会の招集及び総代会に付議すべき事項について
議案第７号　職員の募集について

●第４回理事会（６月28日開催）
議案第１号　会計監査人の報酬について
議案第２号　内部統制システム基本方針の改正について
議案第３号　農機専門職員就業規則の設定について
議案第４号　進路選択制度（農機専門職）規程の設定について
議案第５号　農機専門職員給与規程の設定について

●第５回理事会（６月28日開催）
議案第１号　執行体制について
議案第２号　代表理事の選任について
議案第３号　常勤理事の選任について
議案第４号　委員会の構成について
議案第５号　委員長の選任について
議案第６号　理事の順位について
議案第７号　特定理事の選任について
議案第８号　三種町農業公社役員の推薦について
議案第９号　株式会社ジェイエイ山本葬祭センター取締役候補者の推薦について
議案第10号　業務引き継ぎの立会人について
議案第11号　理事の報酬配分について
議案第12号　行政庁提出用業務報告書の決定について

●支店相談日
開催日：８月10日（木）
常勤役員が支店に出向き、皆様のご相談に応じます。

●おＪＡマン日（デー）
実施予定日：８月９日（水）～８月10日（木）
職員による組合員訪問日です。
ご意見ご要望など、何でもお気軽にお伝え下さい。

information #3

学童野球大会のお知らせ

第19回ＪＡ秋田やまもと学童野球大会組合長杯を開催します。
選手の皆さんへの応援をよろしくお願いします！

日程　令和５年７月15日（土）
開 会 式　９：00／試合開始　10：00
※予備日　令和５年７月16日（日）

場所　三種町　琴丘スカルパ野球場

information #4

資材センター営業時間等のお知らせ

月日	区　分	７月		８月	
		生産資材	北部営農	生産資材	北部営農
平　日	営業時間	8：00～18：00	8：00～18：00	8：00～18：00	8：00～18：00
	配送業務	有	有	有	有
土曜日	営業時間	8：00～17：00	8：00～17：00	8：00～17：00	8：00～17：00
	配送業務	有	有	有	有
日曜・祭日	営業時間	8：00～17：00	8：00～12：00	8：00～17：00	8：00～12：00
	休業日	第1･3日曜日 ７月２日 ７月16日	第2･4日曜日 ７月９日 ７月23日	第1･3日曜日 ８月６日 ８月20日	第2･4日曜日 ８月13日 ８月27日
	配送業務	無	無	無	無

information #5

農業経営セミナーのお知らせ

経営移譲における農地等の相続・贈与、相続登記の義務化

日程　令和５年８月７日（月）
10：00～11：00　セミナー
13：00～　個別相談
講師　國柄進一事務所　國柄　進一　司法書士・行政書士

未登記物件や境界未確定の土地について

日程　令和５年８月７日（月）
11：00～12：00　セミナー
13：00～　個別相談
講師　コニシ登記測量事務所　小西　浄二　土地家屋調査士

農業者経営移譲の手続き、農地や農機具の相続・贈与税

日程　令和５年８月８日（火）
10：00～12：00　セミナー
13：00～　個別相談
講師　松本会計事務所　松本総一郎　税理士

会場はいずれも、本店２階ホールです。
予約制ですので事前にお申込みください。

●お申込み・お問合せ先　金融課　TEL.0185-87-4602

おかあさん！星五つです！

今月の料理 青梅のジャムでアレンジレシピ

梅は疲労回復や食欲増進などたくさんの効能があります。これから暑さが厳しくなるので梅を使った料理がおすすめですよ。ちくわの梅大葉巻きはおつまみにもぴったり！お好みの梅ジャムを作ってアレンジしてみてください。

●今月の講師

山本女性部
青柳　絹子さん

甘さ控えめ梅ジャム

●材料
- 青梅……1 kg
- 白砂糖……250 g
- 塩……少々
- レモン果汁……お好みで

●作り方
①梅をよく洗ってヘタを取り除き、水をたっぷり入れた鍋に入れる。
②鍋を火にかけ、沸騰するまで強火でその後は弱火にし、アクが出たら取り除く。柔らかくなったらザルにあげる。
③梅をボウルに入れ、菜箸でかき混ぜる。分離した種を取り除いたら鍋に戻す。
④鍋に白砂糖と塩を入れ、中火にかけて木べらでかき混ぜる。煮立ったら弱火にして、焦げないように10分ほど煮詰める。
⑤火を止めてお好みでレモン果汁を加え、よくかき混ぜたら出来上がり。

Point
- 料理用なので甘さ控えめです。白砂糖はお好みに合わせて調整してください。
- 梅はあらかじめ冷凍すると、火にかけたときにすぐ柔らかくなります。
- 完熟した梅を使うときれいなオレンジ色の梅ジャムができます。

ちくわの梅大葉巻き（4人前）

●材料
- ちくわ……4本
- 大葉……8枚
- 梅ジャム……適量

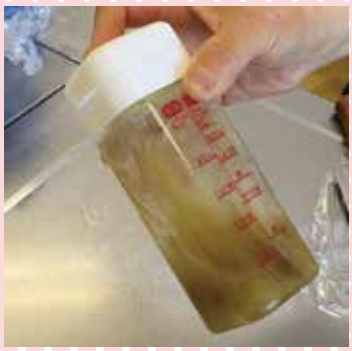
Point
梅ジャムの代わりに梅干しにしても美味しいです。

●作り方
ちくわに縦に切り込みを入れて開き、大葉を２枚と梅ジャムをのせる。ちくわを巻いてつまようじで両脇を止めたら、半分に切って出来上がり。

梅ドレッシング

●材料
- 梅ジャム…小さじ４
- らっきょう酢（お好みの酢）…小さじ２

Point
こしょうを入れるとパンチの効いたドレッシングになります。



●作り方
市販のドレッシングボトルに梅ジャムとらっきょう酢を入れ、よく振ったら出来上がり。

あふれる緑、大地と共に輝く未来
JA秋田やまもと
編集発行：ＪＡ秋田やまもと企画審査課　印刷：㈱全農ビジネスサポート秋田支店
〒018-2104 秋田県山本郡三種町鹿渡字町後270　TEL.0185-87-4600 FAX.0185-87-4200
【ホームページ】http://ja-a-yamamoto.jp/ 【E-mail】kouhou@ja-yamamoto.jp